



理数科のフィールド研修が熱い！

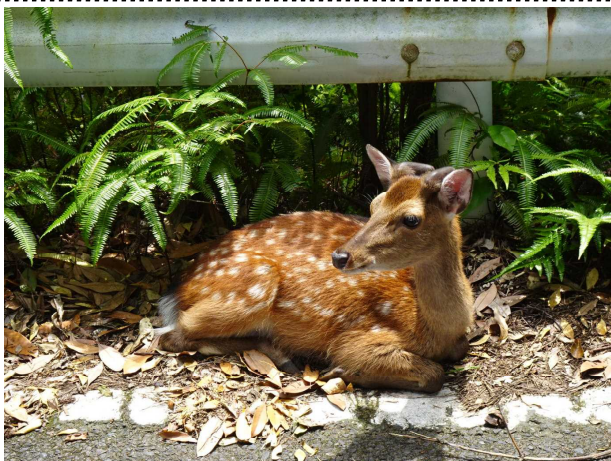
7月はSSHの予算を使い、理数科の生徒たちがフィールド研修を行いました。

1年生は霧島の持つ「ジオの宝」を再認識するために、鹿児島大学名誉教授の大木公彦氏と、霧島ジオパーク推進連絡協議会の石川徹氏を講師に迎え、地域の地形や地層が示す霧島の魅力を探訪しました。

理数科1・2年生の希望者は、屋久島へのフィールド研修を行いました。屋久島環境文化財団に講師を依頼して、日本で初めて世界遺産に登録された屋久島の魅力を堪能しました。



1年生理数科の舞鶴フィールド研修I。火山と水とが作り出した自然の美と不思議を感じました。



屋久島研修。左から白谷雲水峡、千尋の滝、大川の滝。豊富な水が屋久島の自然を支えています。

3年ぶり！3学年全体で臨んだクラスマッチ！

コロナ対策のために、学年ごとなど規模を小さくして開催してきたクラスマッチですが、令和4年1学期は3学年揃って行いました！やはり体格的にも3年生が強いですが、下克上もあり、楽しい2日間を過ごすことができました。



FMきりしまに取材されました

8月に東京で開催される全国総文祭および神戸で開催されるSSH全国大会に参加する課題研究「リン酸班」「カビゴケ班」が、FMきりしまから取材を受けました。

全国場で研究発表をする生徒たちですので、マイクに向かっても堂々とした態度で取材をこなしていました。

